



農業女子発！！  
地域内資源循環ラボ  
(循環ラボ)

大分県

竹林千尋

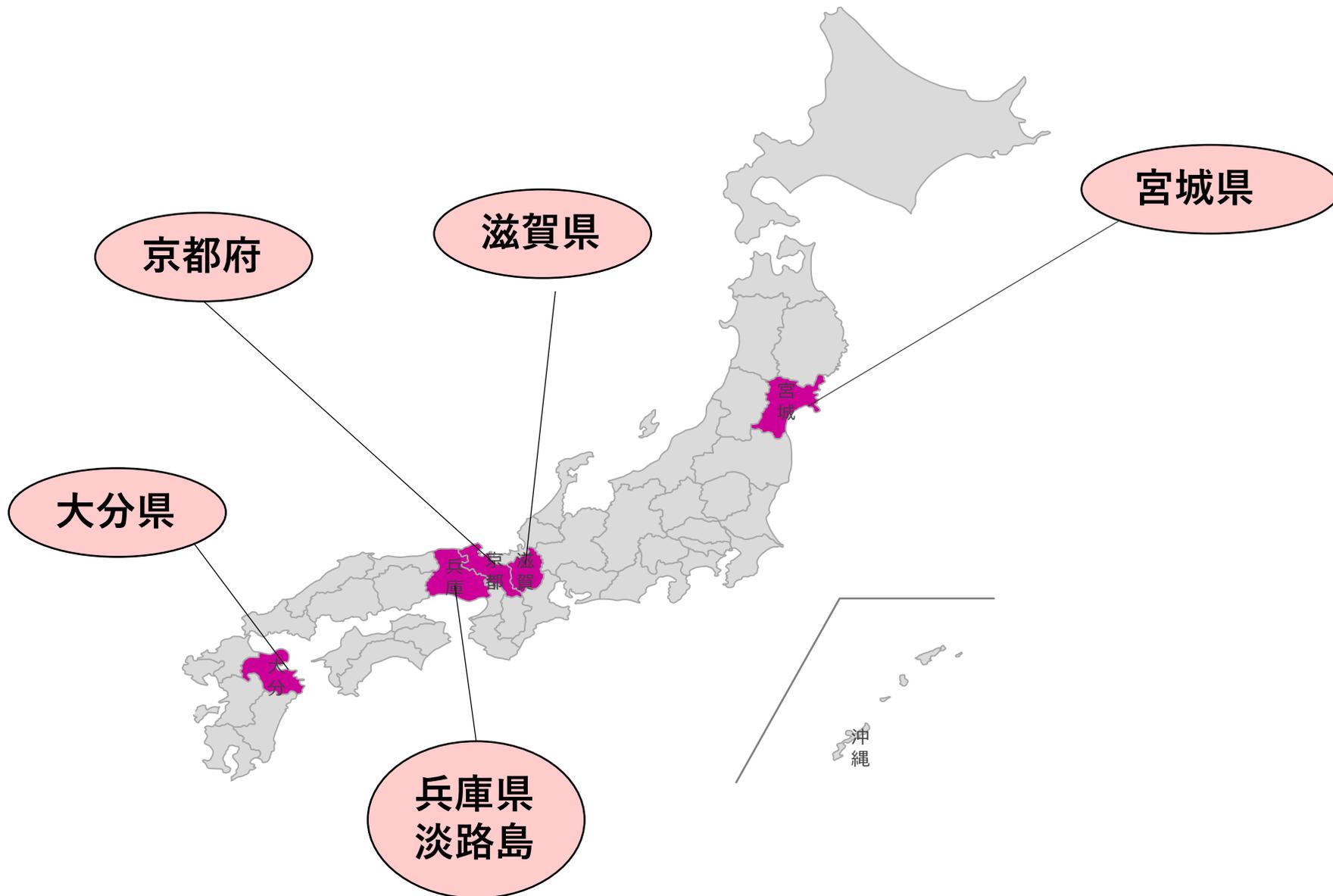
# 農業女子発!!地域内資源循環ラボ(循環ラボ)の目的

- 地域資源循環を軸とした農業を確立させ、全国に広める  
→SDGsゴールも目指す
- 活動に参加する農業女子メンバーの農園や農産物等の商品価値を高めること。



# 参加メンバー

全国各地から5人のメンバーで立ち上げ



# ラボメンバー取り組み事例

## 海洋資源を再利用する循環型農



石巻市北上町十三浜

牡蠣殻



震災前から処分に困っていた牡蠣殻。荒波で育つ牡蠣殻は分厚く、日本一持つろ過用牡蠣殻としての需要あり  
但し、二束三文で漁師の収入になるとは言えない。  
カルシウム補給目的水質浄化作用目的

わかめ



旬：2月～4月この時期には塩蔵前のメカブの芯が手に入る。田んぼ散布すると乾燥してパリパリになる。  
カルシウム他ミネラル分目的海洋汚染ストップ

昆布



旬：5月中昆布は塩蔵後に、むすび昆布に加工する際に出る端材を使用。  
多糖類・60種類以上の栄養素連作障害の軽減に効果的

# 1年間の取り組み

---

## 月1回のミーティングの実施

- 2020年3月18日 第1回ラボミーティング
- **2020年6月30日 農業女子発！！地域内資源循環ラボ発足**
- 2020年9月 農業女子に資源循環ラボからのアンケートを実施
- 2020年11月 アンケート結果回収、今後の受け入れ態勢を協議中

# ロゴマークの作成

## ロゴマーク作成中



- ロゴマークを商品にはることで、循環型農業に取り組んでいることをPR
- 全国の農業女子がロゴを使用することで全国の消費者に知ってもらう

## 今後の取り組みについて

---

- 講師などを呼んで勉強会
- ラボメンバーによる独自商品を考えて中
- 新規メンバーを迎えて全国でPR

**協力者募集中！！**